



AVANT GROUP NEWS

株式会社ア vantグループ
第27期株主通信
2022.7.1 - 2023.6.30

証券コード 3836

 AVANT GROUP

BE GLOBAL 2028

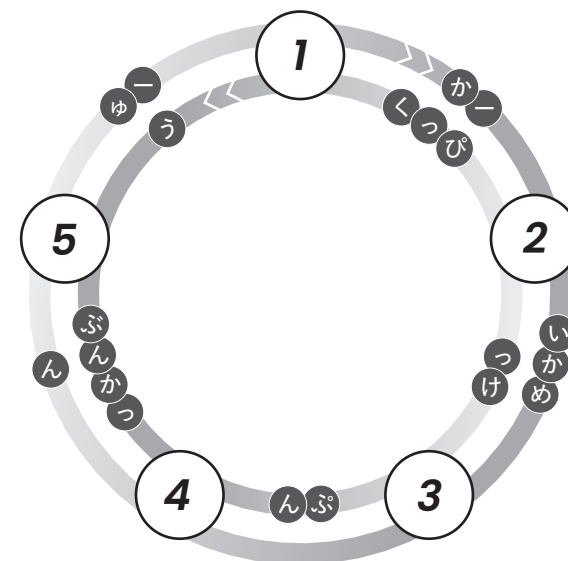
戦略マテリアリティの 実現に向けて 新たな中計を策定

前中期経営計画「BE GLOBAL 2023」の5年間では売上高、営業利益ともに目標を達成し、2倍近い水準に伸ばすことができました。一方、ビジネスモデルの転換に課題が残り、戦略KPIが未達成であるため、当社のビジョン「BE GLOBAL」は道半ばです。そこで新中期経営計画「BE GLOBAL 2028」では、戦略マテリアリティ「企業価値の向上に役立つソフトウェア会社になる」の実現に向けて、ソフトウェアドリブン戦略を推進します。ソフトウェアの力を使って価値創造生産性を向上させ、人財価値創造、企業価値創造につながる価値創造スパイラルを生み出します。



しりとり暗号を 解読せよ！

図の中の数字には異なる単語の頭の文字と最後の文字が入ります。「ドリブン」は「～を起点とした」という意味ですが、①～⑤を起点とした『右回り(外)』『左回り(内)』のしりとりを解読し、①から順に並べると浮かび上がる暗号を元に、答えを導き出しましょう。



暗号
アバントグループの…
① ② ③ ④ ⑤ - は何ですか？

答え

答えがわかったら…
裏表紙「業績ハイライト」下にある宛先までお送りください。

マテリアリティ

企業価値の向上に役立つ ソフトウェア会社になる

報酬還元、
人的投資等

人財価値
創造

価値創造の
持続可能性向上

価値創造
生産性の向上

企業価値
創造

事業投資等

ソフトウェア

BE GLOBAL 2028で目指す、 価値創造スパイラル

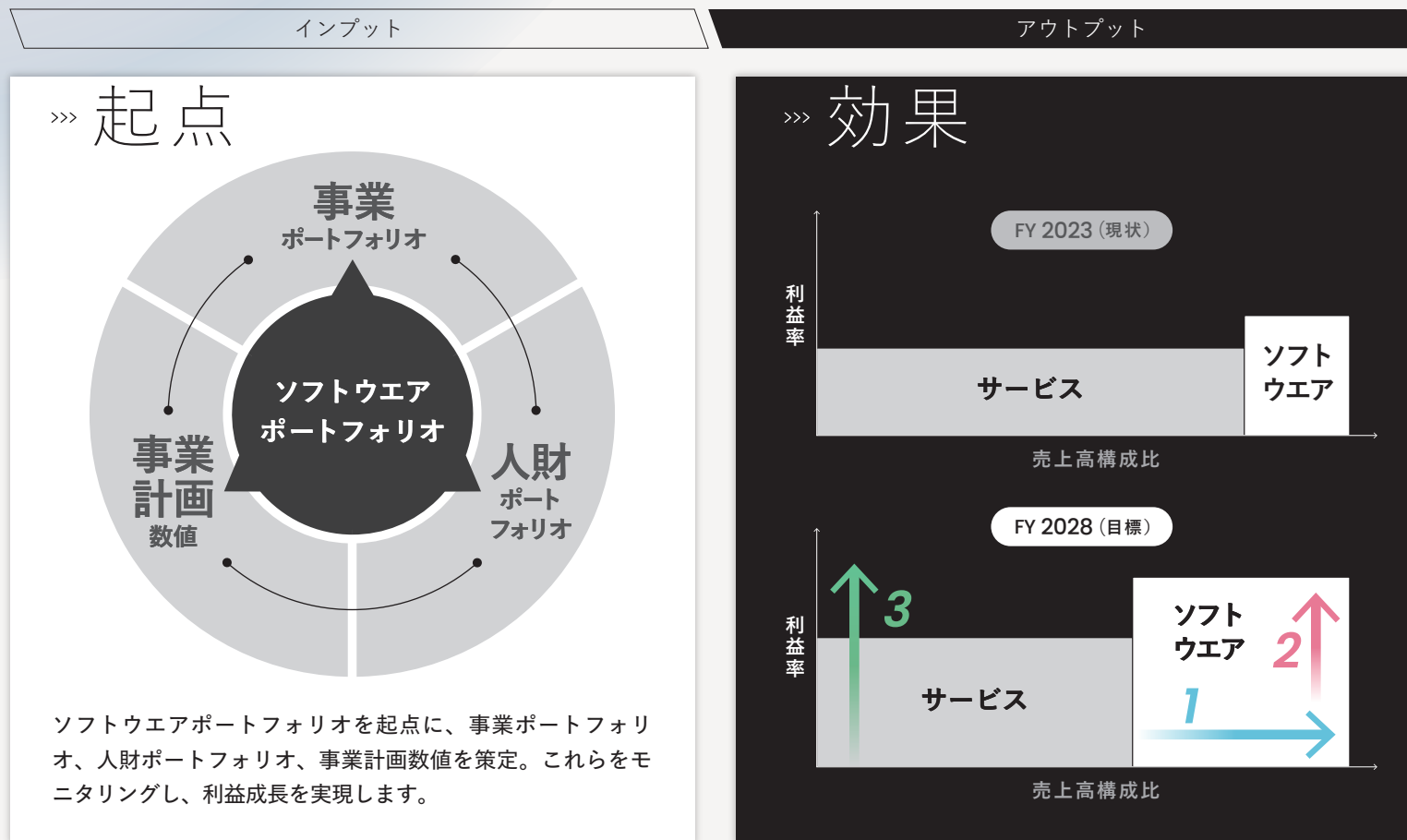
ソフトウェアドリブン戦略によってもたらされる価値創造生産性（1人当たり営業利益にて計測）の向上を起点とし、報酬還元や人的投資などで人財価値創造を実現。すべての事業を支える人財価値創造によって持続可能な事業成長をもたらし、企業価値創造につなげます。そして、そこから得られる資金調達力によって事業投資などを行い、価値創造生産性をさらに伸ばします。

BE GLOBAL 2028

ソフトウェアドリブン戦略による3つの効果が 価値創造生産性を高め、事業を成長させます

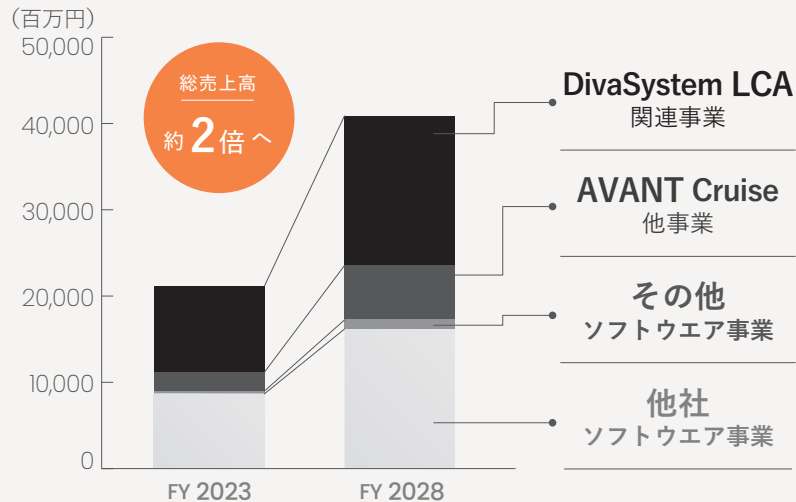
価値創造スパイラルを実現するソフトウェアドリブン戦略は、事業ポートフォリオも人財ポートフォリオも、ソフトウェアをすべての起点としています。そして、このソフトウェアドリブン戦略によって、3つの効果がもたらされます。1つ目は、サービスよりも利益率が高いソフトウェアの売上高構成比を向上させること。2つ目は、ソフトウェアの売上高のスケールとともにソフトウェアの利益率を向上させること。3つ目は、ソフトウェアとの連携を強めることでサービスの利益率を向上させること。これらの効果により、価値創造生産性が向上して、利益が拡大し、事業を成長へと導きます。

ソフトウェアドリブン戦略のイメージ図



ソフトウェア別戦略

ソフトウェア別売上高の推移



5年CAGR

戦略

効果

12%

アウトソーシングを成長ドライバーとし、ソフトウェア転写でサービス利益率改善。製品ラインナップ見直しでソフトウェア利益率も改善。

✓ソフトウェア利益率
✓サービス利益率

24%

自社製品の売上高の成長をドライバーにして事業拡大を図り、ソフトウェア利益率も改善。

✓ソフトウェア売上比率
✓ソフトウェア利益率

36%

ディーバ社のTMS※ビジネスやジール社のIPでソフトウェアビジネスの成長を実現し、事業拡大に伴い、ソフトウェア利益率も改善。

✓ソフトウェア売上比率
✓ソフトウェア利益率

17%

他社ソフトウェアをトレンドに合わせて活用し、販売単価とプロジェクト生産性の向上によってサービス利益率を改善。

✓サービス利益率

※TMS…トレジャーリーマネジメントシステム

BE GLOBAL 2028のアウトルック

年度	売上高	純利益	1人当たり営業利益	ソフトウェア粗利益	ROE	配当
FY 2023	215 億円	19.5 億円	2.3 百万円	21.3 億円	16.9%	15 円
FY 2024	240 億円	25.0 億円	2.4 百万円	21.7 億円	19.3%	19 円
FY 2028 (目標)	400~450 億円	60~70 億円	3.5~4.3 百万円	60~65 億円	20%以上	51 円以上
5年変化/平均	2 倍	3 倍 / CAGR 25%	1.5 倍	3.0 倍	平均 20%	3.4 倍

TOP MESSAGE

世界に通用する会社へ。 5カ年のアクションプランで軌道に乗せます。

代表取締役社長
グループCEO

森川 徹治

ビジョン「BE GLOBAL」のオリジン

私は経営が好きです。身近で経営を感じられる環境で育ったこともあり、アートやスポーツが本業の人たちと同じように、長い時間をかけて磨き続けるものとして捉えています。経営は組織の持続的な成長をつくるものです。そのためには長期的な視点によるビジョンが欠かせません。創業時に描いたビジョンは「どんなニッチな領域でもいい。時間はかかっても世界に知られるソフトウェア事業をつくろう」というものでした。この創業から変わらない思いこそが、「世界に通用するソフトウェア会社になる」というビジョン「BE GLOBAL」のオリジンです。

企業価値向上にソフトウェアで貢献

今期より始まった「BE GLOBAL 2028」と呼ぶ5カ年のアクションプランは、これまでの経験を活かし、事業戦略とグループ戦略をシンクロさせ、ビジョンに向けたアクションを軌道に乗せるためのものにしました。事業活動のベクトルである戦略マテリアリティは「企業価値の向上に役立つソフトウェア会社になる」。上場企業に限らず、投

資家から資金提供を受けている企業はたくさんあります。アバントグループは、そうした企業の価値向上のためにソフトウェアで、しかもグローバルに通用するパフォーマンスで貢献いたします。そして、そのベクトルの上でお客様への貢献力や生産性を高め、向上した利益で報酬還元やR&Dなどを進め、私たち自身の企業価値も向上させる。そのような価値創造スパイラルをつくりだします。

事業の成長は組織の成長物語

会社は多くの人の手で企業価値を向上させ、社会貢献ができる組織です。個人の能力や体力の限界でチャレンジを諦める必要はありません。だからこそ、創業から長い年月が過ぎた当社グループも、チャレンジをともに楽しめる人々と切磋琢磨しながら、ビジョンに向かっていくことができています。事業の成長とは、まさに組織の成長物語です。多様な人々が集まる当社グループにおいて、私もその一人として、組織へ貢献することで社会に役立ちたいと考えています。私たちの成長物語をぜひ楽しんでいただければ幸いです。

TRINITY BOARDとは？

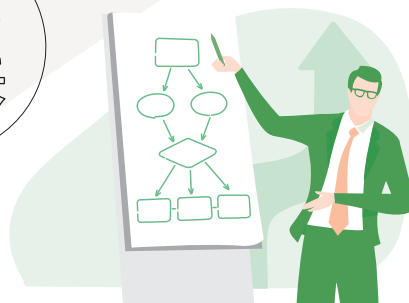
「経営のDX」市場にポジショニングする当社グループが、取締役会のDXを支援するために市場投入を進めている製品が「TRINITY BOARD」です。

社外取締役と業務執行取締役のギャップ、コーポレートガバナンスコードや対話ガイドラインとのギャップ、親会社と子会社のギャップ、過去の記憶とのギャップ、適切な役員構成とのギャップ……。これら取締役会に関する多様なギャップや、各部門の情報が取締役会に届かないといった問題をDXで解消し、取締役会を企業価値向上のための司令塔に進化させることができます。



TRINITY BOARD

TRINITY BOARDの導入で
変わる
未来



Change 01

議長が管理する 議題の最適化を実現

- ✓ 年間計画の策定をサポート
- ✓ あるべき議題に誘導する情報の可視化
- ✓ 実データに基づいた時間配分の分析
- ✓ 委員会アジェンダとの連携

Change 02

会社に対する 役員の貢献力向上

- ✓ ドキュメント／ダッシュボード共有による情報不足の解消
- ✓ 議題別ドキュメント、全文検索
- ✓ 社外役員－会社間の連絡手段の一元化
- ✓ 経歴・専門性、候補人材の可視化による取締役構成の最適化

Change 03

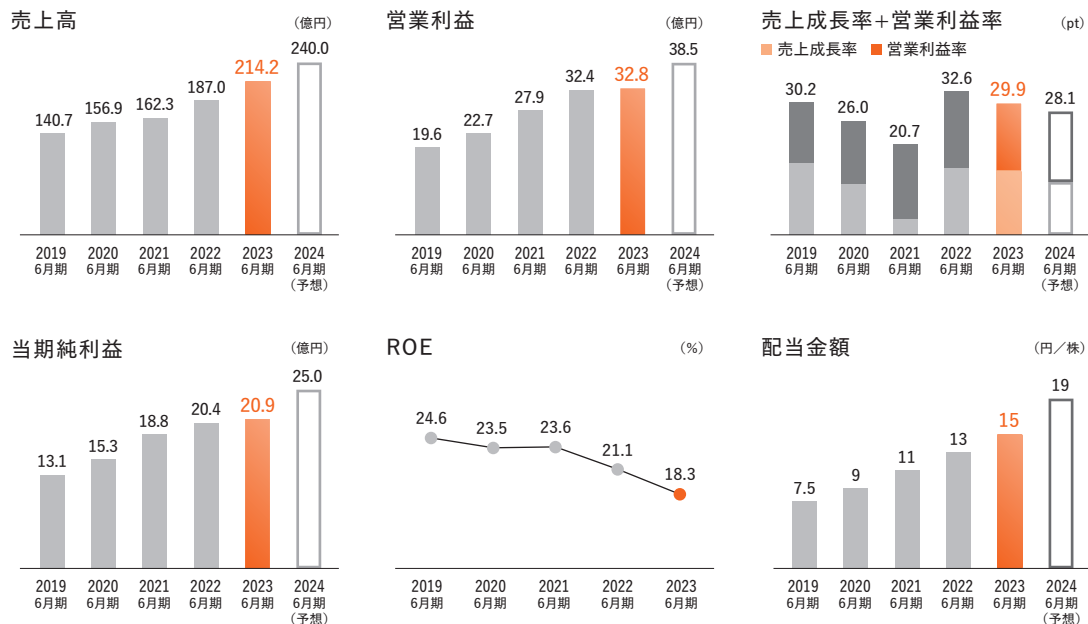
事務局による 取締役会運営の効率化

- ✓ Webによるセキュアで効率的な資料共有
- ✓ 議事録の作成支援
- ✓ 書面決議、実効性評価や各種サーベイ

※上記は開発予定の機能も含まれます。

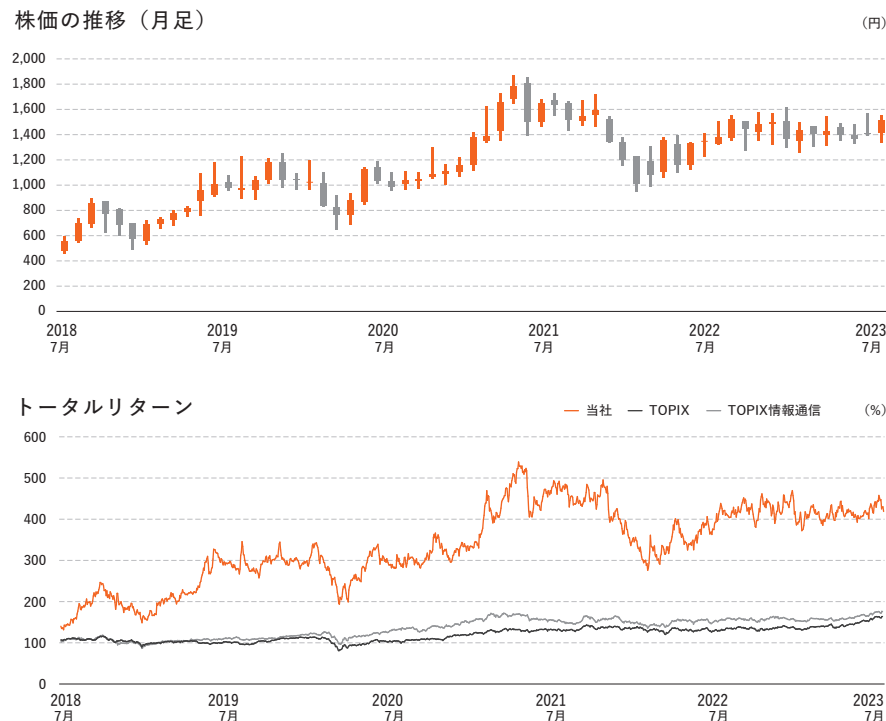
業績ハイライト

■ 当期実績 □ 予想



2023年6月期は、期初の業績予想に対して売上高は若干下回ったものの営業利益および当期純利益は予想を上回り、増収増益（13期連続増収、8期連続増益）となりました。

株価情報



しりと暗号の回答 & アンケート募集中

最新のIR情報はHPにてご覧いただけます

PRESENT

しりと暗号の答えを右記アンケートフォームよりご回答ください。正解された方より先着で50名様に当社社長 & グループ会社社員からの公募写真で制作した『2024年アバント特製カレンダー』をプレゼント!

※カレンダーの発送は12月頃を予定しています。正解された先着50名様にはお届け先の住所の入力をお願いするメールが届きます。お間違えないようお願いします。

■ アンケートフォーム

<https://krs.bz/diva/m/poll>

※当社に対する投資家の皆様のご意見を募集します。
※回答は「しりと暗号の回答」欄にご記入ください。



■ トップページ <https://www.avantgroup.com/>

■ IRページ <https://www.avantgroup.com/ja/ir.html>

株式会社アバントグループ

東京都港区港南二丁目15番2号 TEL:03-6864-0100(代表)

新生“アバントグループ”誕生。

AVANT GROUP

2022年10月1日、組織編成に伴い、株式会社アバントは“株式会社アバントグループ”へ商号を変更しました。新しくなったロゴマークは、企業理念である「100年企業の創造」をデザインモチーフとして、100マスから構成されています。新生“アバントグループ”に、ぜひご期待ください。

